



2024年2月13日

<各位>

NANO MRNA 株式会社  
代表取締役社長 秋永 士朗  
(4571 東証 グロース)  
問合せ先 IR 担当 土屋 千映子  
電話番号 03-6432-4793

## **TUG1 ASO : 投与開始のお知らせ** **膠芽腫を対象にした医師主導治験**

膠芽腫を対象とする核酸医薬 TUG1 ASO の医師主導治験において、このたび、初回投与が行われましたのでお知らせいたします。

TUG1 ASO の標的である長鎖非翻訳 RNA TUG1 は、がん細胞の増殖を助け、細胞死を抑制します。「TUG1 ASO」は、TUG1 の働きを阻害するアンチセンスオリゴ核酸 (ASO) をポリマー技術と融合し腫瘍へのデリバリーを可能とする抗腫瘍製剤です。TUG1 を高発現している膠芽腫細胞を用いた脳腫瘍モデルマウスで、TUG1 を抑制する TUG1 ASO と膠芽腫の標準治療薬テモゾロミドの併用治療を行った結果、顕著な抗腫瘍効果が得られており、膠芽腫などの治療成績の悪い難治がんに対する革新的な治療薬になりうると期待されます。

### **【医師主導第 I 相臨床試験の概要】**

対象疾患： 再発膠芽腫 (さいはつこうがしゅ)  
治験責任医師：名古屋大学医学部 脳神経外科学教授 斎藤竜太先生  
実施施設： 名古屋大学医学部附属病院  
                  国立がん研究センター中央病院  
                  京都大学医学部附属病院  
評価項目： 安全性 (主要評価項目)  
                  薬物動態、奏効率など (副次評価項目)

TUG1 ASO の開発については、日本医療研究開発機構 (AMED) の革新的がん医療実用化研究事業に名古屋大学 近藤豊教授が中心研究者となり 2 期連続で採択されており、本治験も同資金を活用し実施されます。当社は、上記 AMED 事業の参画機関として、これまで治験薬の製造法確立および非臨床試験などを受け持ち、本治験では製剤供給および薬物動態解析などを担当します。

当社は、既報のとおり、2023 年 8 月 10 日に TUG1 ASO に関するサブライセンス権つき独占実施権を取得しており、治験開始に伴いライセンス元への支払いが発生しますが、本件による 2024 年 3 月期業績への影響について、販売費及び一般管理費に占める割合は軽微です。また、製薬企業への導出に向けた活動を IP ガイアのチャンネルを通じて開始しております。

以上